

能登半島地震について

令和6年1月1日に起こった能登半島地震、埼玉県は被災地域のニーズ把握に努め、人的支援と物資支援の両面より機動的な支援を行っています。また、埼玉県でもいつ大きな災害が起きるかわかりません。被災地支援の経験をもとに本県における災害対応にいかしてまいります。

令和6年能登半島地震県対応状況をHPにて随時発信！



日頃より県政に対するご支援・ご協力に深く感謝申し上げます。また、令和6年1月1日に発災した能登半島地震で、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りすると共に、被災されたすべての方々にお見舞いを申し上げます。

能登半島地震による被災者支援のため義援金を募集しています。



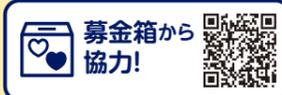
集められた義援金は、日本赤十字社を通じ、被災地へ配分されます。

義援金受付中 ご協力をお願いします！

- 「埼玉りそな銀行」「武蔵野銀行」にて口座振込を受付中
- 県庁内にも募金箱設置中



詳細は右記HPにてご確認ください。



いちごシーズン到来！埼玉のいちごを楽しもう

「プレミアムいちご県」に認定されました！

第1回並びに第2回全国いちご選手権、クリスマスいちご選手権と3回連続で、埼玉県が開発したいちごが日本一に輝きました。

埼玉県のいちご生産状況（令和4年）		県産品種の栽培面積（令和5年11月調査）	
産出額	45億円（全国12位）	あまりん	16.7ha（前年11.1ha）
栽培面積	95ha（全国17位）	かおりん	0.6ha（前年0.6ha）
（農林水産省農業所得統計第1報/野菜生産出荷統計）		べにたま	1.7ha（前年1.1ha）
		県産品合計	19.1ha（前年12.7ha）

あまりん	かおりん	べにたま
甘さ押し！ 濃厚な甘さの味わい、鮮やかな赤色に美しい色づき。	香り押し！ 酸味と甘味が高く、豊かな香り、張りのある食感に濃厚な味わい。	バランス押し！ 高い糖度と爽やかな酸味、果実のルビー色と真っ白な果肉のコントラストの調。



全国選手権3連覇！！



大野もとひろ

昭和38年埼玉県川口市生まれ。慶應義塾大学卒。国際大学修士課程修了、中東調査会参与。中東諸国の大使館勤務などを経て、東京大学、青山学院大学大学院、日本大学などで教鞭を執る。

イラク戦争時には衆議院で参考人として「イラクの大量破壊兵器は外国に脅威を及ぼさない」と発言し一石を投じる。企業経営のかたわら世界最大の社会奉仕団体ライオンズクラブで史上最年少のガバナー（埼玉県の代表）としてボランティア活動に従事。

平成22年参議院議員埼玉県選挙区で初当選後は「動的防衛力構想」を構築した同23年防衛大綱起案に関与。

同24年防衛大臣政務官兼内閣府大臣政務官。その後、党ネクスト防衛大臣として日本の領土領海を守る「領海警備法案」等を起草。

令和元年8月、埼玉県知事選挙に挑戦し当選。1期目は、豚熱や台風19号、新型コロナウイルス感染症が相次ぐ中、随所で危機管理専門家としての本領を発揮。この間に知事選の公約106項目（全129項目）にも着手。

令和5年8月に埼玉県知事選挙にて再び当選、現在2期目。学生時代はアメフト、柔道（初段）、水泳に没頭。落語や音楽が好きな3人の子どもの父親。祖父は元川口市長の大野元美氏。

大野もとひろ後援会事務所

〒332-0017 埼玉県川口市栄町2-1-11 プランズ川口栄町パークフロント103

TEL 048-271-5252 FAX 048-271-5200

E-mail: saitama@onomotohiro.jp

大野もとひろオフィシャルサイト▶

大野もとひろ

検索



編集・発行 / 大野もとひろ後援会

令和6年度 当初予算案

一般会計 **2兆1,197億4,400万円** ▲4.1%

（全会計合計 **3兆5,545億2,912万4千円** ▲2.8%）

同時提案 **13か月予算による防災・減災、国土強靱化等の推進（令和5年度2月補正）**
一般会計 **319億5,822万円**

今号では令和6年度当初予算案の内容に関して抜粋してお届けします。

1. 人口減少・超少子高齢社会到来への対応

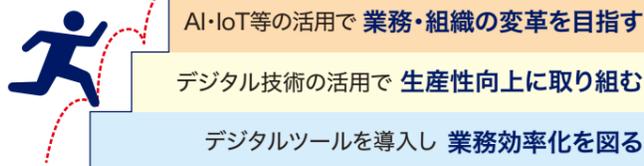
更なるDXの推進による県民サービスと生産性の向上へ

- 全庁GIS(地理情報システム)基盤に搭載するマップの数を68に拡充
- 常設型全庁共通メタバース空間を整備



人口減少下でも生産性を向上させ、持続的発展可能な社会の構築へ

- 「埼玉DX推進支援ネットワーク」の支援機能を強化し、デジタル化のステージに応じたきめ細かい支援を実施
- 人にしかできない創造的な仕事に職員の力を振り分け、県民サービスを向上
- 「TX(タスク・トランスフォーメーション)の推進」として、デジタルによる業務効率化で生まれた時間を活用し、職員のスキルを高める



持続可能なまちづくりと経済成長の実現

- 超少子高齢社会への対応にまちづくりから取り組む「埼玉版スーパー・シティプロジェクト」の推進



■仮称 SAITAMAロボティクスセンター／拠点施設イメージ

- 「仮称 SAITAMAロボティクスセンター」の整備
- 業種や規模が異なる企業や起業家などが交流する「仮称 渋沢栄一起業家サロン」の開設
- サークラー・エコノミーをさらに推進させ、地域経済の持続的な発展へ

あんしんしあわせ たのしい こども支援の充実

- こどもへの医療費助成の対象年齢引き上げと所得制限の撤廃
- こどもや若者が気軽に参加できる「バーチャルユースセンター(仮称)」を全国に先駆けての設置
- 中央児童相談所一時保護所の建替えに向けた設計、保育士確保策等の強化へ

医療費助成		
区分	補助対象	
	現在	拡充後
通院・入院	就学前	小3・中3まで
所得制限	あり	なし



2. 激甚化・頻発化する自然災害などへの危機対応

幅広い視点での災害対策

- 埼玉版FEMA拡充にとどまらず、災害時にジェンダー視点の避難所開設・運営ができるよう県が市町村向け標準手引き等を作成へ
- 中川・綾瀬川の流域治水の推進、道路への冠水感知センサーと警報装置設置を推進

感染症対応力を強化

- 新たな感染症に備えて、病床を確保する医療機関の支援や衛生研究所の機能増強を行う

「日本一暮らしやすい埼玉」の実現に向けた取り組みの進化

警察の犯罪捜査力を強化

- 治安向上のための「(仮称)川口北警察署」の早期開設に向け13億8,861万円を計上
- 情報通信機器に保存されている重要な証拠を迅速・確実に収集する環境を整備

介護・医療体制の充実

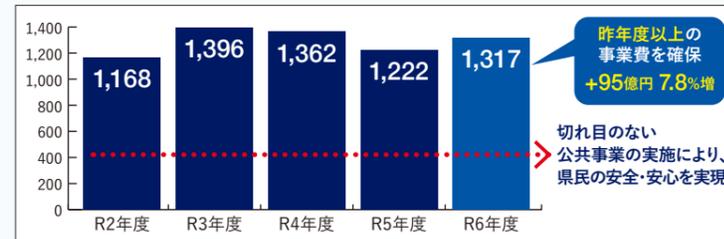
- ビジネス・ケアラーなどを対象とした、介護の相談窓口への早期相談などを促す
- 地域卒医学生奨学金の新規貸与枠の拡大
- 看護業務のICTによる効率化支援
- 救急隊と医療機関が利用する救急医療情報システムに画像等の送信機能追加
- 「救急電話相談#7119」の体制を強化へ

県民の暮らしの安心確保や観光促進

- 教員の確保が困難な教科等(とう)においてICTを活用した遠隔授業の展開に向けた実証を推進
- 県立学校の空調費用の補助、教師や教頭等の負担軽減のための人員拡充等を推進
- 令和6年5月開所予定の運転免許に係る「岩槻高齢者講習センター」に、社会参加・健康づくり、交通安全教育、および口腔機能ケアの普及啓発といった3つの付帯機能を併設
- 市町村との共催による自殺予防対策、メタバースも活用した働くことに悩みを抱える若者や困難な問題を抱える女性を支援
- 「ジェンダー主流化」の視点により県庁すべての部局で事業点検を実施
- 市町村や企業向け研修を通じて「ジェンダー主流化」の取り組みの社会全体への浸透を図る
- 屋内50m水泳場、並びにスポーツ科学拠点施設整備を推進
- 未来の県庁の先行モデルとして北部地域振興交流拠点の基本構想を策定

災害に強く、災害に備えある埼玉県をさらに推進

- 3年連続で1000億円以上の公共事業費を確保
- 国の「デフレ完全脱却のための総合経済対策」と連動したR5年度一般会計補正予算(第6号)「防災・減災、国土強靱化の推進」として、公共事業等を追加。13か月予算としては、昨年度以上の事業費1317億円を確保。



切れ目のない公共事業の実施により、県民の安全・安心を実現



- 「あと数マイル・プロジェクト」の推進
- スマートなエネルギー利用を進める中小企業等の設備導入経費に対する補助や、下水汚泥を活用した堆肥の本格製造などに取り組む
- 第75回全国植樹祭の成功に向けた準備を推進
- 秩父ミュージックパーク内の施設改修等を実施
- アグリテック/フードテックの促進
- ITツール等を活用し省力化に取り組む中小企業支援
- 陸上養殖施設でのワカサギの育成・採卵技術の開発等に取り組む
- 新規就農の促進のため、農業法人研修コースの創設や女性が働きやすい農業環境整備に向けた支援
- 県育成いちご品種の生産拡大に向けた育苗期間の短縮支援
- 外国人観光客向けの集中的なプロモーションの推進
- 県産いちごの魅力発信等による観光促進

